

北海道碎石だより

一般社団法人日本碎石協会北海道地方本部
札幌市中央区南1条西10丁目 ☎011-241-4579

令和2年度(一社)日本碎石北海道地方本部長表彰

《業界功労者》 田崎 司 様 (釧根支部) 田崎土建株式会社

《長期勤続従業員表彰》 寺井 利人 様 (釧根支部) 北泉開発株式会社



(一社)日本碎石協会北海道地方本部 通常総会



北海道国宥林採石協会 通常総会



道内碎石関連3団体の通常総会が開催される

令和一年度の碎石関連3団体(北海道国宥林採石協会「北海道碎石協同組合連合会」(一社)「日本碎石協会北海道地方本部」の各通常総会が、五月二十日、協会事務所会議室(札幌市、第一海洋ビル三階)において、開催されました。

例年であれば、道内各地から多くの会員の皆様にお集まりいただく総会ですが、本年は、新型コロナウイルスの感染が終息せず、残念ながら、来賓・賛助会員様のご案内を控え、会場を急遽変更するなど、規模を縮小しての開催となりました。

特に、会員相互の情報交換の大切な機会である懇親会を中止いたしましたこと申し訳なく思っております。

それぞれの総会においては、前年度の業務報告および収支決算、今年度の業務計画、収支予算などが審議され、それぞれ原案通り承認されました。

・北海道国宥林採石協会

出席8社 委任状提出 24社

【議長 社会長】

・北海道碎石協同組合連合会

出席3組合 書面議決書提出 5組合

【議長 岡本会長】

・(一社)日本碎石協会北海道地方本部

出席10社 委任状提出 88社

【議長・岡本本部長】

令和二年度

主催者挨拶

一般社団法人日本砕石協会

北海道地方本部

【北海道地方本部長 岡本繁美】



「北海道の砕石業も巡る情勢は、地域によつて状況は異なるものの、厳しさが続いて

いるところでもあります。活力ある産業と豊かな生活を支える基盤整備に不可欠な基礎資材を安定して供給するため、生産技術、価格適正化、人材確保、労働安全など、様々な課題に一層取り組んでいかなければなりません。本年度は、特に、軽油引取税の課税免除措置の期限切れ、労災保険料率の見直しなどに対応する必要がありますとともに、コロナウイ

ルスの影響がどのように及んでくるか心配な面もあります。引き続き、日本砕石協会本部及び関連団体との連携を深めながら、会員一丸となつて取り組んでいきたいと考えます。

本日の総会では、向う一年間の事業計画等を提案させて頂きます。熱心な審議をお願いし、総会開催にあつての挨拶といたします。」

※日本砕石協会の西村会長よりご祝儀とお祝いのお言葉をいただいております

「このたびの北海道地方本部総会、心よりお祝い申し上げます。会員の皆様方ますますのご発展とご健勝をお祈りいたします。」

祝 西村会長ありがとうございます

賛助会員

北海道川崎建機株式会社様

祝 御祝電ありがとうございます

主催者挨拶

北海道国有林採石協会

【会長 辻庄嗣】



「本日各地よりご出席をいただきました皆様には、心よりお礼申し上げます。次第であります。」

さて、北海道で採石業を担う者として、また、国有林内での模範となるような事業運営を求められている者として、会員の皆様は、厳しい現状が続く中、様々な取り組みを日々されておられます。北海道国有林採石協会といたしましては、関係の団体とも連携しながら、引き続き会員の皆様のご努力を支援して参りたいと考えております。

本日は、令和2年度の事業計

画案、予算案などを提案いたしますので、限られた時間でありましたが熱心な審議をお願いし、総会開催のご挨拶といたします。

なお、北海道国有林採石協会総会では、一名欠員となつた監事の補充選出を行い、新たに日鉄鉱業㈱の七戸昭氏に監事をお願いすることとなりました。

一社団法人日本砕石協会

令和二年度（一社）日本砕石協会定時総会が、6月11日（木）東京都品川区 ホテルマイステイズ五反田駅前で開催されました。

今次総会にあつては、新型コロナウイルス感染症防止対策に万全を期すため、例年、定時総会に併せて開催される理事会、表彰式、特別講演及び懇親会が、中止となりました。また、総会出席を見合わせる会員については、「代理人」又は「書面」による議決権行使を行うこ

ととされました。

当日は、出席者7名、書面議決提出229名、委任状提出304名により、議案が議決に付され、すべて原案どおり承認されました。

【会長 西村耕一】



一般社団法人日本砕石協会
の令和2年度の定時総会の開催に際しまして、一言挨拶を申し上げます。

本日は、新型コロナウイルス特別措置法に基づく緊急事態宣言が発令されるなどの状況に鑑み、人の流れを呼び込まないことが感染拡大防止に大変重要であるという判断で、出席者を極力少なくし、かつ、例年行っている関連行事をすべて中止するという形で定時総会を開催することといたしました。関係者の皆様、と

りわけ、ご来賓の皆様、賛助会員の皆様には、何卒ご理解を賜りたいと存じます。

この様な状況にあつても、砕石製造業は、緊急事態宣言時に事業の継続が求められる事業者に含まれているところは、皆様ご承知のとおりです。

これは、砕石の供給は、安全安心に必要な社会基盤を維持するために、緊急事態措置の期間中にも、企業の活動を維持するために不可欠なサービスを提供する関係事業者の最低限の事業継続を要請するとされているからです。

我々砕石業者は、自らの命、家族の命、従業員命、従業員命、取引先関係者の命を守ることを第一に考え、「三つの密」を避けるための取組を徹底しつつ、事業を継続し、砕石の安定供給という社会的使命を果たす責任があります。

また、最近では、日本中いたるところが豪雨災害に見舞われているなど、自然災害による国民の生命及び財産が脅かされるという状況が頻発しております。国民の安全・安心を確保するためにも骨材資源の果たすべき役割が注目されています。昨年の台風19号による豪雨など一連の災害を受けて政府は、新たな経済対策の中に、被害を受けたインフラや施設の復旧と強化を同時に進める「改良復旧」を推進することにしております。

我々砕石業者には、社会インフラや国民の安全・安心を支える構造物にとって重要な建設資材である砕石を安定供給する役割を担う産業で、国土強靱化基本計画を支える重要な骨材資源の供給業界としての使命があります。

我々は、砕石を安定供給する義務を自覚しなければなりません。一方で、砕石業界は、これまで、

JCSA2020 令和2年度 一般社団法人 日本砕石協会 定期総会



一貫して労働災害が多い業種から抜け出せていないのが最大の課題であります。

少子高齢化に伴い、人手不足は深刻度を増し、新卒者の確保のみならず従業員確保に苦労している状況があらゆる業種にみられます。人材獲得競争に勝ち抜くためには、労働災害の多い業種は大きなマイナス要因となります。給与水準や働き方改革を

先取りした労働環境であることはもとより、中小企業である特徴を最大限發揮して、福利厚生充実した、高齢者や女性が生き生きと働ける職場環境を備えた地域「No.1」のディーセント・ワーク(働きがいのある人間らしい仕事)を提供する企業を目指しましょう。

そのためには、労働災害防止のための設備投資や省力化のため各種機械化、人材育成のためのツールの開発・運営、働き方改革の実現のための労務体制の整備など、解決すべき課題は広範に渡ります。それらは全てコストアップに繋がり、その増加分を適正に原価に上乗せする必要があります。働き方改革に伴う適正原価を取引先に広報していきましよう。

我々は、従業員の安全(労働災害)とゆとりある暮らし(働き方改革)に対する責任を自覚しなければなりません。

特に令和として最初の年度となる令和2年(2020年)は、経済産業省から当協会に対して、「碎石製造業(Stone)」の活動状況について、正会員、非会員の区別無く、碎石製造事業者が参加し易い民間統計の創設を依頼された初年度になります。より良い碎石業を創出するためには、統計データが重要です。「数は力なり」です。正会員はもとより、非会員の皆様にも協力いただき、碎石動態調査の毎月の入力にご協力願います。

また、軽油引取税の課税免除措置は碎石業にとって極めて重要な税制優遇措置であります。令和2年度は、令和3年3月末に期限を迎える同制度について、その延長を、政府与党、地方自治体等に強力に要請しなければならぬ重要な年でもあります。関係者のご理解とご協力をお願い申し上げます。

「令和」の時代には、先人が熱

望した「業界の地位向上」が実現することを切望するものです。共に日本碎石協会の旗印の下で汗を流しましょう。

結びに、関係者の皆様の益々のご健勝とご発展を心から祈念して、私の挨拶といたします。」

全国国有林採石協会

通常総会

令和2年度全国国有林採石協会通常総会は六月十二日(金)に予定されておりましたが、本年度は新型コロナウイルス感染症の現状を配慮して、各地方協会から参集せず、例年行っている林野庁長官への要望活動、林野庁幹部との意見交換及び懇親会も中止となりました。

総会議案の議決については、各地方協会の同意書をもって行うこととされ、六月九日までにすべての同意書が提出され、承認されました。

今年度 新たに ☆☆☆ 連合会ホームページ開設中

☆「会員の皆様へのお知らせコーナー」

道本部・連合会のホームページに開設しています。

- ①関係行政機関等からの情報、
- ②新型コロナウイルス感染症に関連した行政支援情報等、
- ③労働災害発生情報、など、随時新しい情報を掲載しています。ご活用ください。

(パスワードは、m o h s)

令和二年度安全標語 **入選おめでとう**

(一社)日本碎石協協会

第二位

いつもと違うこの感じ

五感駆使して危険予知

みんなで築こう！再職場

札幌支部 岡本興業(株) 山谷猛史様

第三位

焦らず・慌てず・手を抜かず

これが自分のルーティーン

札幌支部 関本開発(株) 池田里美様

